



～いばらき **花**名所～

国営ひたち海浜公園

SEASIDE PARK

PRESS RELEASE

2010年2月12日

～季節の花便り～

公園パートナー ひたちガーデナーズ倶楽部流

## 早春のワイルドバルブガーデンの楽しみ方

バードウォッチングのススメ その3

海浜公園ネイチャーツアー「バードウォッチング」開催しました



「ひたちガーデナーズ倶楽部」の皆さん

みはらしの丘のコキアで作ったホウキとともに（平成21年12月10日撮影）

ひたち海浜公園ではフクジュソウが開花し始めました。これはパークパートナー（公園ボランティア）「ひたちガーデナーズ倶楽部」の皆さんが、訪れるお客様に、花を探しながら歩くことで、楚々とした雑木林の静けさや、ふと目にする木漏れ日の優しさを感じてもらいたいという思いで植えたものです。

昨年の11月下旬に、フクジュソウを初め、早春の訪れを感じさせてくれる花々を植えました。海浜公園の新たな顔として、しっかり根付いて花を咲かせてくれるのを楽しみにしています。

平成16年1月に発足した「ひたちガーデナーズ倶楽部」は、今年度、新しいステップを踏み出し、講師の先生から卒業して、公園と二人三脚でガーデンプランニングから行っています。

是非、「ひたちガーデナーズ倶楽部」とともに提案する早春のワイルドバルブガーデンをお楽しみください。

### お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 6 0 5 - 4

ひたち公園管理センター企画課 穂積・小堆・鈴木にあくつ  
電話 (029) 265-9005 FAX (029) 265-9339

**お客様問い合わせ電話番号 (029) 265-9001**

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

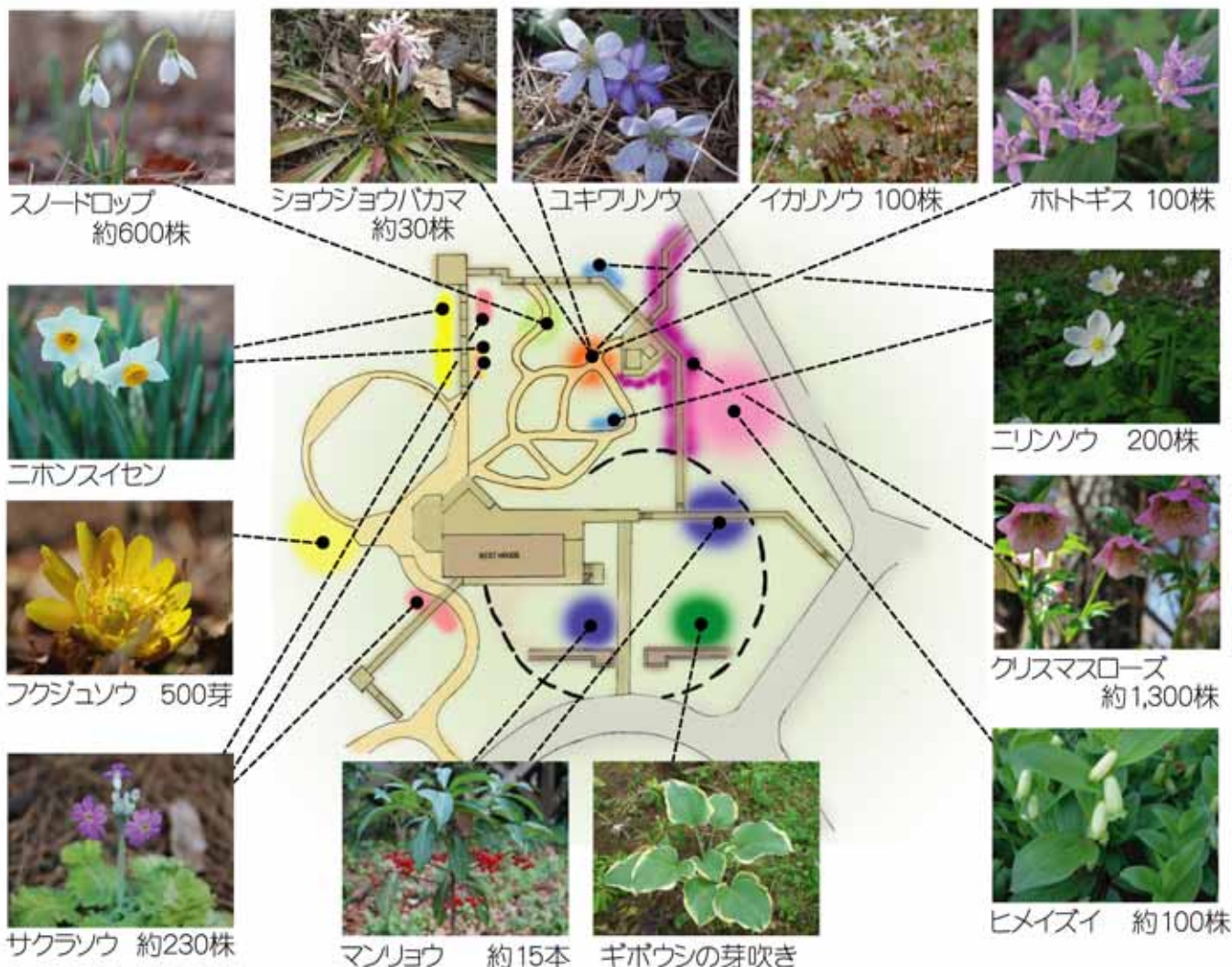
## ～早春のワイルドバルブガーデンへようこそ～

# 雑木林の木漏れ日の中で、春の息吹を感じてください

楚々とした静けさの雑木林を散策しながら、木漏れ日の中で、四季の移り変わりを感じることができるのが、「ワイルドバルブガーデン」。

現在、もともとあった松林やコナラ、ヤマザクラ等の落葉樹類の植生を生きし、本来、こうした雑木林の中で見ることができる山野草を増やしていこうという取り組みを行っています。年間を通じて、公園とともに丹精を込めて手入れを行っているのは、「**ひたちガーデナーズ倶楽部**」の皆さんです。

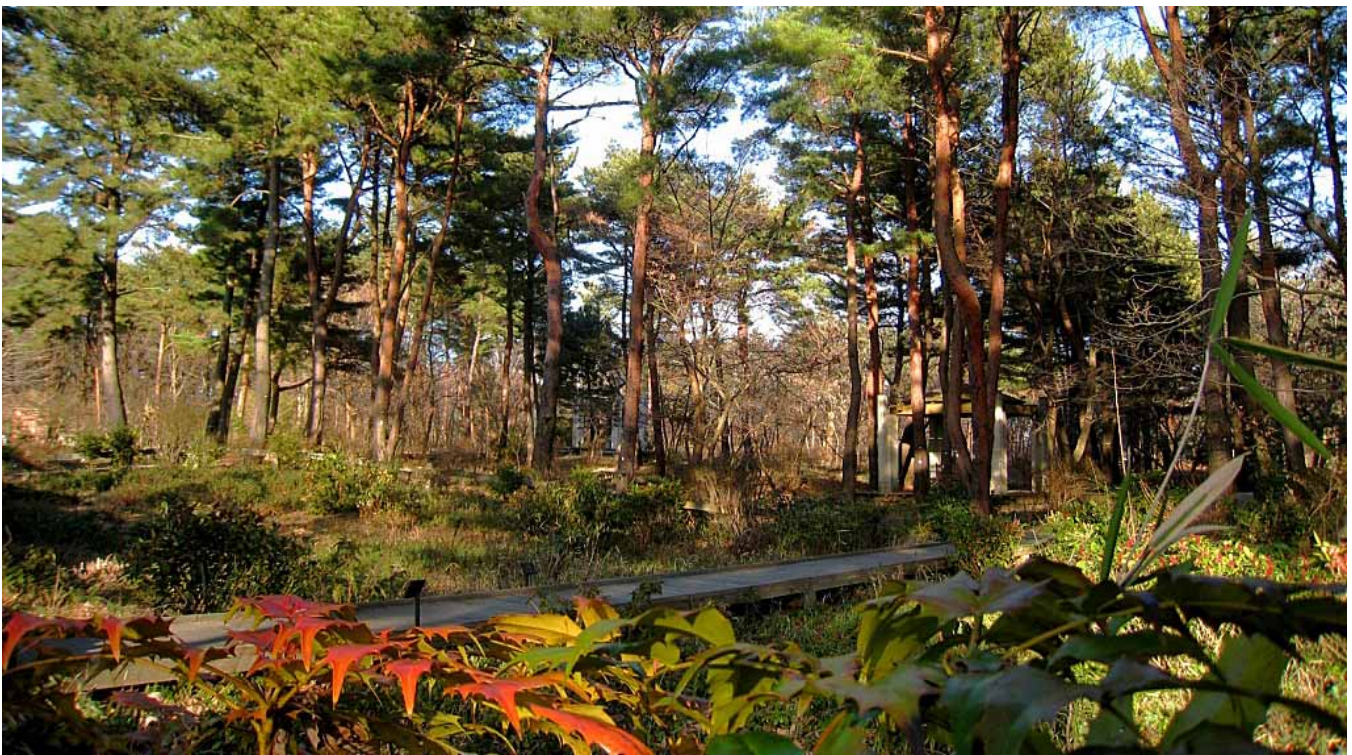
昨年11月下旬に、早春の訪れを感じさせてくれる花々として、フクジュソウと一緒に、ニリンソウ、ホトトギス、イカリソウ、サクラソウの仲間などの植え付けも行いました。ニリンソウやホトトギスなどの開花はこれからです。無事に根付いて花を咲かせてくれるのが楽しみです。また、このワイルドバルブガーデンの見どころの一つである、クリスマスローズも開花を始めています。



### 「記念の森レストハウス」

「ワイルドバルブガーデン」に併設する「記念の森レストハウス」では、オリジナルブレンドハーブティを味わうことができます。風に揺れる木々の梢の葉音や時折訪れる鳥たちのさえずりを聴く...季節の移ろいを感じながらゆったりとしたひとときをお楽しみ下さい。





「ひたちガーデナーズ倶楽部」が活動するワイルドバルブガーデン(平成22年2月7日撮影)

ワイルドバルブガーデンを手入れする公園ボランティア

## ひたちガーデナーズ倶楽部

「ひたちガーデナーズ倶楽部」は、ひたち海浜公園で活動するボランティア団体(パークパートナー)の1つで、園芸文化の普及や市民参加の促進を目的として平成16年1月に発足しました。

記念の森レストハウス傍のワイルドバルブガーデンを拠点として、平成20年度までガーデニングデザイナー吉川和雄氏を講師に招き、ガーデニングのノウハウを学びながら活動してきました。

平成21年度からは、これまで学んだノウハウを生かしながら、公園とともにワイルドバルブガーデンのプランニングから維持管理までを行っています。活動日は、毎週木曜日。現在41名(男性3名:女性38名)が月に2~4回活動しています。



### ひたちガーデナーズ倶楽部の根本さんに聞きました ワイルドバルブガーデンの楽しみ方

雑木林の楽しさというのは、楚々とした静けさであったり、木漏れ日の中で、ふと目にした自然の息吹への驚きであったりだと思います。できるだけありのままの魅力を楽しんでもらいたいと思っているので、ここでは珍しい花や一面の花畑などをご覧いただけませんが、雑木林で見られる山野草を中心に少しずつ増やしています。昨年の11月にはフクジュソウやニリンソウ、ホトギスなどを植栽しました。フクジュソウは見事に花を咲かせましたが、残りの花は無事に咲いてくれるか、私たちも楽しみにしています。

また、花だけではなく、お客様が足元から大地のぬくもりを感じられるように散策路に公園で発生した間伐材等を使ったチップを敷き詰めました。

ワイルドバルブガーデンでは、五感でその魅力を感じられるような空間づくりを目指しています。



ひたちガーデナーズ倶楽部副会長  
根本美恵子さん (談)

# フクジュソウが咲き始めました!



キンポウゲ科 フクジュソウ属

## フクジュソウ

*Adonis amurensis*

原産地: 東アジア(日本では北海道から鹿児島まで分布)

開花期間: 2月上旬~3月下旬

現在、咲き始め

### 【フクジュソウ豆知識】

早春に黄金の花を咲かせることから、春を告げる花とも言われています。旧暦のお正月の頃に咲くため、おめでたい花とされ、「福寿草」と名づけられました。

雑木林に群生することが多く、草丈 3~4cm 程度。寒冷地では葉が出ていないうちに開花します。

寒さの厳しい早春に開花し、他の植物が葉を出す初夏には、地上部が枯れて地下で冬眠に入る植物、「スプリング・エフェメラル」の代表的な花です。陽が射すと花が開き太陽を追いかけて動いたり、花弁が光を反射し花の中央に光を集めることで温度を上げる役割をしたりと、そのライフスタイルには厳しい寒さを効率的に生き抜くための知恵が随所に見られます。その姿はパラボリアンテナに例えられたりします。

### 【ひたち海浜公園のフクジュソウ】

平成 21 年 11 月下旬に、公園ボランティア「ひたちガーデナーズ倶楽部」の皆さんが、「ワイルドバルブガーデン」に約 500 芽のフクジュソウの植え付けを行いました。現在、20 輪程度が開花を始めています。本格的に植栽を行ったのは今年度からですが、海浜公園の新たな早春の顔として、しっかり根付いてくれるのを楽しみにしています。

## バードウォッチングのススメ その3

海浜公園ネイチャーツアー

## 「バードウォッチング」開催報告

### 【海浜公園ネイチャーツアーとは】

ひたち海浜公園では、その季節にしか見ることができない動植物を専門家の先生の楽しいガイド付きで巡る、「海浜公園ネイチャーツアー」を開催しています。未開園エリアにある沢田湧水地やスカシユリの咲く砂丘など、今年度は計4回、開催しました。

### 【今回、観察された野鳥たち】

1月17日(日)の海浜公園ネイチャーツアーは、「バードウォッチング」がテーマでした。これまでに海浜公園では年間通じて約90種類の野鳥が観察されていますが、今回のツアーでは10時から12時半までの2時間半で、オオタカなどのタカ類やビズイ、カシラダカ、ルリビタキ、シメ、アトリ、タヒバリなど、計27種類の野鳥が観察できました。今年度は、海浜公園で毎年観察される黄色い顔が可愛いマヒワがまだ観察されていません。こうした観察会での報告は、海浜公園の重要な記録にもなっています。



### <公園ニ二便り>

歴史ブームが巻き起こる中、1月20日(水)、映画「桜田門外の変」がクランクインしました。みはらしの里では 現在、17 世紀建立の民家を移築しています。茨城県の南部、稲敷市(旧新利根村)にあったもので、主屋とその付属屋である隠居屋があることが特徴です。現在、茅葺屋根の工事を行っています。主屋の屋根はほぼ完成しました。隠居屋はこれからで、3月末にはクライマックスを迎えます。今ではなかなか見ることが出来なくなった、昔から伝わる「巧みの技」を見るチャンスです。是非、建築経過からご覧ください。(す)